

いろいろな使いかた

オート機能

ライト

やわらかライトを使う/使わない

やわらかライト

便器内を照らすライトを使う/使わない

便器内LED

きれいサインを光らせる/光らせない

きれいサイン

1 メニュー/戻る 押す

2 ▲ で「オート機能」を選ぶ
▼

3 ▲ で「ライト」を選ぶ
▼

4 ▲ で「やわらかライト」を選ぶ
▼

ライト
1. ナイトモード 切
2. やわらかライト ▲入▲
△で選ぶ⇒ [●決定] 押す

5 ▲ □ で「入/切」を選ぶ
▼

せいけつ
1. ナイトモード 切
2. やわらかライト ▲入▲
△で選ぶ⇒ [●決定] 押す

● 押す

やわらかライトを
切に設定しました

(戻るとき→ メニュー/戻る)

メニュー 1/4
1. お手入れ
2. 節電
△で選ぶ⇒ [●決定] 押す

メニュー 3/4
2. 節電
3. オート機能
△で選ぶ⇒ [●決定] 押す

オート機能 4/4
3. せいけつ
4. ライト
△で選ぶ⇒ [●決定] 押す



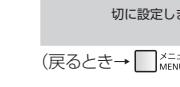
ライト 3/4
1. やわらかライト 入
2. 便器内 LED ▲入▲
△で選ぶ⇒ [●決定] 押す

ライト
1. やわらかライト 入
2. 便器内 LED ▲入▲
△で選ぶ⇒ [●決定] 押す



ライト 4/4
3. 便器内 LED 入
4. きれいサイン ▲入▲
△で選ぶ⇒ [●決定] 护す

ライト
3. 便器内 LED 入
4. きれいサイン ▲入▲
△で選ぶ⇒ [●決定] 护す



その他設定

便器の水たまり面を下げる
(水の跳ね返り低減や換便のときなど)

水面下げる

便器とウォシュレットの水を
一定の間隔で自動で流す

凍結防止

電子音を
鳴らす/鳴らさない

電子音

1 メニュー/戻る 押す

2 ▲ で「その他設定」を選ぶ
▼

3 ▲ で「水面下げる」
▼ を選ぶ

その他設定 1/7
1. 水面下げる
2. 凍結防止 切
△で選ぶ⇒ [●決定] 护す



便器内の水が流れ
て低い水位でたまる
〈設定完了〉

(戻るとき→ メニュー/戻る)

お知らせ

- 検便時に使用するときは「オート便器洗浄」を「切」にしてください。(P.28)
- 便器洗浄すると、通常の水面の高さに戻ります。水面を下げて使いたい場合に、都度設定してください。

3 ▲ で「凍結防止」
▼ を選ぶ

その他設定 2/7
1. 水面下げる
2. 凍結防止 ◀切▶
△で選ぶ⇒ [●決定] 护す

4 ▲ □ で「入/切」
▼ を選ぶ

<「入」に設定する場合>
設定すると約10分間隔で便器洗浄して凍結を防止します。

その他設定 2/7
1. 水面下げる
2. 凍結防止 ◀切▶
△で選ぶ⇒ [●決定] 护す

4 ▲ □ で「はい」
▼ を選ぶ

数分間隔で
便器洗浄します
設定する?
◀▶で選ぶ⇒ [●決定] 护す

4 ▲ □ で「はい」
▼ を選ぶ

凍結防止を
入に設定しました
(戻るとき→ メニュー/戻る)

メニューレタス 1/4
1. お手入れ
2. 節電
△で選ぶ⇒ [●決定] 护す

メニューレタス 4/4
3. オート機能
4. その他設定
△で選ぶ⇒ [●決定] 护す

3 ▲ で「電子音」
▼ を選ぶ

その他設定 3/7
2. 凍結防止 切
3. 電子音 ◀入▶
△で選ぶ⇒ [●決定] 护す

4 ▲ □ で「入/切」
▼ を選ぶ

その他設定 3/7
2. 凍結防止 切
3. 電子音 ◀切▶
△で選ぶ⇒ [●決定] 护す

4 ▲ □ で「はい」
▼ を選ぶ

電子音を
切に設定しました
(戻るとき→ メニュー/戻る)

使いかた

こんなときは

凍結予防をするとき

外気温が0°C以下になるときは、凍結予防を行ってください。

・便器の種類によって凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

お願い

・外気温が0°C以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)

・周囲の温度が0°C以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。

・作業前に、「オート便器洗浄」(P.28)「オートふた開閉」(RS1以外)(P.31)を「切」にしてください。

流動方式(ヒーター付便器・水抜併用方式以外)

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。

■設定のしかた(P.37)

・リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。

凍結防止中は、次のように作動します。

・「運転」ランプが点滅する

・約10分間隔で便器洗浄(約4.8L)する

・約50mlの水が約5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)



ヒーター付便器・水抜併用方式

1 水抜栓を操作して、給水を止める

お願い

・止水栓は開けたままにしておいてください。
(製品内部の水が抜けずに凍結破損するおそれ)

ノズルきれい WAND CLEAN 押す

3 電源プラグを抜く

4 配管の水を抜く

①便座・便ふたを開ける

②カバーの切り欠き部にドライバーを差し込んで開ける

カバー

切り欠き部

ドライバー

③給水フィルター付水抜栓をドライバーでゆるめて、引っ張る

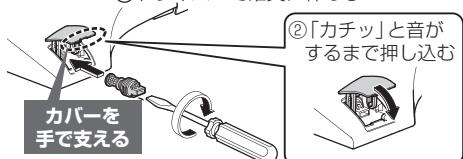
カバーを手で支える

ドライバー

給水フィルター付水抜栓

5 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める

①給水フィルター付水抜栓を押し込み、
②ドライバーで確実に締める



6 電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する

7 すっきりパネル(右)を取りはずす

8 タンクの水を抜く

・すっきりパネル裏面のラベル
「タンク内水抜き作業手順」参照

9 便座温度を「高」にする

・保温のため、作業後は便座・便ふたを閉めておく

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

・再通水が必要です。(P.53)

お知らせ

・ヒーター付便器は室温が5°C以下になると自動でヒーターが入ります。
・凍結のおそれがないときは、ヒーター付便器の電源プラグを抜いておいてください。

長期間使わないとき

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。

(製品内の水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因)(凍結して製品破損などを起こす原因)

■お願い

・凍結のおそれがあるときは、凍結予防を行ってください。(左記)(製品が破損するおそれ)

■ご注意

・「お掃除リフト」(P.43)で本体が上がった状態での水抜きはしないでください。

水抜きのしかた

1

■流動方式(ヒーター付便器・水抜併用方式以外)のとき
止水栓または元栓を閉める(P.4)

2

■ヒーター付便器・水抜併用方式のとき
水抜栓を操作して、給水を止める(P.52手順①)

3

■お願い
止水栓は開けたままにしておいてください。

⑥ 流す大 FLUSH を押してタンクの水を抜く※1

ノズルきれい WAND CLEAN 押す

・給水管の圧抜き

4

■電源プラグを抜く

5

■配管の水を抜く(P.52手順④⑤)

■凍結のおそれがあるときは

・便器のたまり水(封水)に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
(不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。)

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

・再通水が必要です。(下記)

再通水のしかた

1

■止水栓または元栓を開ける(P.13)
または、水抜栓を操作して、給水する

・配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

2

■電源プラグを抜いているときは
電源プラグをコンセントに差し込む

・「運転」ランプが点灯する

3

①ノズルから水を出す

(1)便座の左側を押したまま、
(2)リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す
・水は紙コップなどで受けください。
(3)手を便座からはなす

② ⑥ 流す大 FLUSH 押す※1

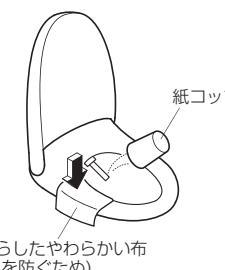
・タンクに水がたまっているときは、便器洗浄できません。その間はすべての操作をしないでください。
(タンク給水中は、本体表示部のランプが点滅し、給水が完了すると点灯に変わります。)
給水完了まで80秒程度かかります。(給水圧などの使用条件によって左右されます。)

■残水が凍結して水が出ないとき

・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める

4

■便器に水がたまっているから、もう一度 ⑥ 流す大 FLUSH を押す※1



紙コップ

水でぬらしたやわらかい布
(傷つきを防ぐため)

*1 「便ふた閉止後洗浄モード」を「入」に設定しているとき、便ふたが閉まったあと便器洗浄します。
(RS1以外)